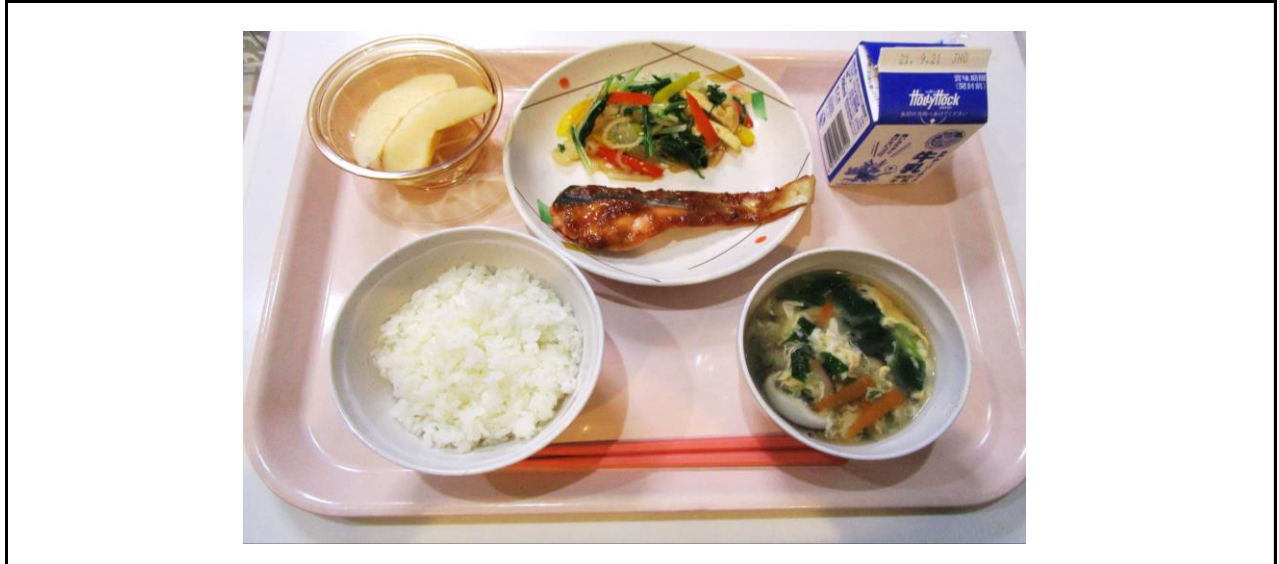


1 献立写真またはイラスト (お盆に配膳された一人分)



2 献立のねらい

献立名	県産品を使用するにあたって工夫した点, PR
鮭のうめえ味噌焼き	水戸市には、日本三名園の一つ「偕楽園」があります。偕楽園は、梅まつりが開催されることで有名です。水戸の味代表でもある「梅」を使って食べやすい味付けにしました。また、献立名の「うめえ」は、茨城弁で「美味しい」を意味します。温かみのある方言と味付けに「梅」を使ったことが分かるような名前にしました。
水菜とパプリカのカラフルサラダ	水菜、赤パプリカ、黄パプリカ、油揚げは、茨城県産を使用しました。油揚げ、切り干し大根を加えて食物繊維が摂れるようにしました。また、油揚げや切り干し大根は、調味料の水分を吸ってくれる食材ですのでしっかり噛むことで薄味でも満足感のある味付けにしました。
茨城野菜のふんわりかきたま汁	茨城県産の野菜と鶏卵を使用したやさしい味付けのかきたま汁です。特別支援学校には、さまざまな実態の児童生徒がおり、給食においても個別の対応が必要となります。野菜は、低学年の児童でも食べやすい大きさにカットしました。とろみをつけたかきたま汁は、飲みやすいスープです。
りんご	食物繊維やカリウムが豊富なりんごは、生活習慣病の予防に効果があります。茨城県では、大子町や常陸太田市など県北地域での栽培が盛んです。

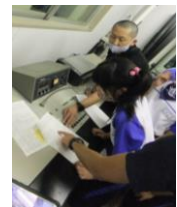
3 この献立を使用して学校行事, 授業, 特別活動, 地域等と連携したところ(したいところ)

- 例1: 全校集会の日に献立を設定し、地場産物についての話をする。
- 例2: 授業で「茨城県」について調べる学習をするときに一緒に茨城県で作られる食材について栄養教諭から話をする。
- 例3: 11月の「茨城をたべようウィーク」に地場産物を使用した献立を提供し、校内放送等で当日使用した地場産物の紹介を児童生徒にしてもらう。
- 例4: 地場産物を使用した献立を食育だよりに掲載し、家庭との連携を図る。
- 例5: 授業で給食を題材とし、給食は栄養バランスを考えて作っていることを、知らせる。



小学部5,6年生
生活単元学習
「栄養バランスに
ついて考えよう」

給食時に地場産物に
ついて紹介する校内
放送の様子



○文章とともに、写真やイラスト等の資料を載せてください。